

シルバーカレッジ 講義概要（シラバス）総合芸術コース美術・工芸専攻

項 目	陶芸	対象学年	2年	場所	美術室
テーマ	手びねり、ひもづくりで器を作る(全のべ4回・ただし他の課題と重なります)				
講 師	市野哲次				
<p>講義内容</p> <p>一年生で習った、手びねり・ひもづくりの技法を使って器を作ります。</p> <p>デザインを考えて、制作工程を自分で理解できるように学習を進めます。</p> <p>何の器を作るのか、どう使うのかを考えデザインを決めます。</p> <p>土、釉薬、加飾技法などをどう使うのかを考えながら陶芸の制作工程を復習します。</p> <p>出来れば休みの間に陶芸の作品を鑑賞し、いろんな技法を探してください。</p> <p>また、白化粧による掻き落とし（かきおとし）技法、一部掛け等を習います。</p>					
<p>講師よりメッセージ</p> <p>手びねり、ひもづくりの技法の特徴を考えるとデザイン、制作がしやすくなります。</p> <p>また、1年間でさまざまな加飾技法（掻き落とし、マスキングテープを使った釉薬の塗り分け、仕上げの時に器を刻む、けずる、刷毛目、色化粧）にもチャレンジしましょう。</p>					